



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日
東・名

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3184 URL https://www.icda.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 松原 佳代 (TEL) 059-381-5540
 定時株主総会開催予定日 2026年6月22日 配当支払開始予定日 2026年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	38,938	2.0	1,951	7.7	1,990	8.4	1,267	△0.5
2025年3月期	38,181	15.3	1,812	0.8	1,835	0.3	1,274	36.9

(注) 包括利益 2026年3月期 1,481百万円(10.2%) 2025年3月期 1,345百万円(26.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	603.85	—	11.5	9.6	5.0
2025年3月期	606.95	—	13.0	9.4	4.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	22,243	12,086	52.7	5,581.51
2025年3月期	19,335	10,757	53.9	4,960.65

(参考) 自己資本 2026年3月期 11,719百万円 2025年3月期 10,416百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,253	△3,577	890	648
2025年3月期	5,658	△3,339	△1,997	1,081

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	146	11.5	1.5
2026年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	146	11.6	1.3
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		10.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,023	1.5	893	△2.7	894	△5.8	575	△8.6	273.98
通期	39,500	1.4	2,051	5.1	2,050	3.0	1,346	6.2	641.25

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	2,100,000株	2025年3月期	2,100,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	279株	2025年3月期	207株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	2,099,750株	2025年3月期	2,099,793株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	547	8.1	154	13.5	210	11.7	193	12.4
2025年3月期	507	△5.9	136	△20.2	188	△10.9	172	△9.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	92.26		—					
2025年3月期	82.05		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	5,363		3,190		59.5	1,519.62		
2025年3月期	5,125		3,080		60.1	1,466.92		

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,190百万円 2025年3月期 3,080百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループの主要エリアである三重県下においては、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、米国通商政策及び中東情勢等の影響を受け、物価上昇や原材料高騰等による製造業の業績悪化や、個人消費等の鈍化が懸念されております。また、自動車業界における業界再編成や、石油由来の原材料及び半導体不足による製品供給の遅れ等の影響が懸念されております。

当社グループにおいては、車両価格及び金利上昇等の影響を受けてはおりますが、既存顧客に対するフォロー活動等により、自動車販売関連事業における国産新車販売の他、同一セグメント内の売上は堅調に推移したことで、自動車リサイクル事業の売上高の落ち込みをカバーする事ができました。

これらの結果、売上高は389億38百万円と前年同期と比べ7億57百万円(2.0%)の増収、営業利益は19億51百万円と前年同期と比べ1億38百万円(7.7%)の増益、経常利益は19億90百万円と前年同期と比べ1億54百万円(8.4%)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は12億67百万円と前年同期と比べ6百万円(0.5%)の減益となりました。

① 売上高及び営業利益

売上高は389億38百万円と前年同期と比べ7億57百万円(2.0%)の増収、営業利益は19億51百万円と前年同期と比べ1億38百万円(7.7%)の増益となりました。セグメント毎の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(自動車販売関連事業)

当セグメントにおきましては、国産新車販売は、車両価格の上昇等の影響により、受注(成約)の状況が若干減少しており、国産新車販売台数は前年同期比1.7%減の5,870台となりました。輸入車においては、商品入庫状況が改善したことにより、輸入車新車販売台数は前年同期比23.5%増の404台となりました。これらの結果、新車販売台数は前年同期比0.3%減の6,274台となりました。

中古車販売については、新規店舗及びリニューアル店舗における販売状況が順調に推移しており、中古車販売台数は前年同期比2.4%増の9,891台となりました。

これらの結果、売上高は375億13百万円と前年同期と比べ15億83百万円(4.4%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は20億17百万円と前年同期と比べ1億30百万円(6.9%)の増益となりました。

(自動車リサイクル事業)

当セグメントにおきましては、生産台数(再資源化处理)は前年同期比14.0%減の8,273台となり、使用済自動車の入庫は、前年同期比12.7%減の8,268台となりました。売上高は、鉄及びアルミ並びに希少希土類(レアアース・レアメタル)等の一部の資源相場は高値で推移しておりますが、輸出関連売上が大幅に減少いたしました。売上原価は、中古車オークション相場の価格変動の影響を受けております。

これらの結果、売上高は14億24百万円と前年同期と比べ8億26百万円(36.7%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は1億69百万円と前年同期と比べ7百万円(4.7%)の増益となりました。

② 経常利益

営業外損益については、営業外収益は増加し、営業外費用も増加いたしましたが、営業利益が増加したことにより、経常利益は19億90百万円と前年同期と比べ1億54百万円(8.4%)の増益となりました。

③ 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益については、経常利益の増加により、税金等調整前当期純利益は19億90百万円と前年同期と比べて52百万円(2.7%)の増益となり、法人税等(法人税等調整額を含む)は6億91百万円となりました。これらの結果、当連結会計年度における親会社株主に帰属する当期純利益は12億67百万円と前年同期と比べ6百万円(0.5%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の部

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末より29億8百万円増加し、222億43百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加21億23百万円、土地の増加8億89百万円、現金及び預金の減少4億32百万円、受取手形及び売掛金の減少2億60百万円等によるものであります。なお、土地については、自動車販売関連事業における本部機能の拡充及び新規出店のために取得いたしました。

② 負債の部

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末より15億79百万円増加し101億56百万円となりました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の増加7億46百万円、買掛金の増加6億63百万円、短期借入金の増加3億円等によるものであります。

③ 純資産の部

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末より13億28百万円増加し、120億86百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上12億67百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億70百万円、配当金の支払1億46百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同期と比べ4億32百万円減少し、6億48百万円となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期と比べ34億4百万円減少し、22億53百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が19億90百万円、減価償却費9億76百万円、仕入債務の増加額6億63百万円、売上債権の減少額2億60百万円等による資金の増加と、棚卸資産の増加額5億45百万円、法人税等の支払額6億84百万円等による資金の減少によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、前年同期と比べ2億37百万円増加し、35億77百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出35億57百万円等であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前年同期と比べ28億88百万円増加し、8億90百万円(前期は19億97百万円の資金の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入9億円、短期借入金の増加額3億円等による資金の獲得と、長期借入金の返済による支出1億53百万円、配当金の支払額1億47百万円等による資金の減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	48.9	53.0	46.4	53.9	52.7
時価ベースの自己資本比率(%)	33.3	37.6	28.7	35.8	41.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.3	0.5	2.9	0.3	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	94.3	240.9	85.6	196.3	59.3

※ 各指標の算出方法は次のとおりであります。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
 - ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
 - ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
 - ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い
1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
 4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

自動車販売関連事業においては、既存顧客に対するフォロー活動を強化することで、一定の車両販売の受注は確保できるものと考えております。また、車検・点検等の修理売上部門においても堅調に推移しております。しかし、新車販売においては、メーカー政策の変更による大幅な変動が懸念材料として考えられます。また、中古車オークション相場の急激な変動等が懸念材料として考えられます。これらにより、国産新車販売台数については、前年とほぼ同数の5,850台(当期比0.3%減)、輸入新車販売台数は450台(当期比11.4%増)の合計6,300台(当期比0.4%増)、新車販売台数鈍化の懸念を解消するために中古車販売台数は10,300台(当期比4.1%増)を計画しております。

自動車リサイクル事業では、海外取引については回復傾向にあるものの、鉄及びアルミ並びに希少希土類(レアアース・レアメタル)等の資源相場が今後上昇する見込みが低いいため、国内・海外向けのリユースパーツ販売等の更なる強化が必要となります。これらにより、生産台数9,500台(当期比14.8%増)を計画しております。

以上の見通しにより、通期連結業績予想として、売上高は395億円(前年同期比1.4%増)、営業利益は20億51百万円(前年同期比5.1%増)、経常利益は、20億50百万円(前年同期比3.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は13億46百万円(前年同期比6.2%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業展開をしていることから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(I F R S)の適用につきましては、今後の事業展開や国内同業他社の動向を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,161,803	728,896
受取手形及び売掛金	895,767	635,700
商品及び製品	5,135,473	7,258,680
仕掛品	4,157	3,368
原材料及び貯蔵品	62,777	95,846
その他	220,615	433,730
貸倒引当金	△5,950	△231
流動資産合計	7,474,645	9,155,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,793,804	7,999,950
減価償却累計額	△4,858,773	△5,086,282
建物及び構築物（純額）	2,935,030	2,913,668
機械装置及び運搬具	2,673,787	2,717,540
減価償却累計額	△1,150,259	△1,157,581
機械装置及び運搬具（純額）	1,523,527	1,559,959
土地	5,998,876	6,888,172
その他	668,362	808,152
減価償却累計額	△575,935	△594,217
その他（純額）	92,426	213,934
有形固定資産合計	10,549,861	11,575,735
無形固定資産	31,878	35,473
投資その他の資産		
投資有価証券	460,831	717,836
繰延税金資産	492,745	432,202
その他	325,332	326,572
投資その他の資産合計	1,278,909	1,476,611
固定資産合計	11,860,649	13,087,819
資産合計	19,335,294	22,243,811

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,635,801	3,298,822
短期借入金	500,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	142,856	271,436
未払金	375,210	403,716
未払法人税等	392,192	422,646
前受金	2,076,250	2,111,049
賞与引当金	170,520	168,965
その他	382,035	160,008
流動負債合計	6,674,866	7,636,646
固定負債		
長期借入金	785,716	1,403,565
役員退職慰労引当金	344,776	358,841
退職給付に係る負債	708,437	695,849
資産除去債務	48,170	49,115
その他	15,327	12,953
固定負債合計	1,902,428	2,520,325
負債合計	8,577,295	10,156,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,078	1,161,078
資本剰余金	1,148,992	1,148,992
利益剰余金	7,877,813	8,998,775
自己株式	△378	△687
株主資本合計	10,187,505	11,308,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,160	295,775
退職給付に係る調整累計額	103,692	115,686
その他の包括利益累計額合計	228,852	411,461
非支配株主持分	341,641	367,221
純資産合計	10,757,999	12,086,840
負債純資産合計	19,335,294	22,243,811

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	38,181,309	38,938,679
売上原価	31,222,938	31,937,418
売上総利益	6,958,370	7,001,261
販売費及び一般管理費	5,145,819	5,049,800
営業利益	1,812,551	1,951,461
営業外収益		
受取利息	911	2,748
受取配当金	15,143	19,274
受取賃貸料	9,637	12,033
受取保険金	28,955	39,819
受取負担金	—	3,620
その他	11,407	12,588
営業外収益合計	66,055	90,084
営業外費用		
支払利息	28,828	37,004
支払手数料	10,555	9,435
固定資産除却損	1,768	2,895
その他	2,278	2,146
営業外費用合計	43,431	51,481
経常利益	1,835,174	1,990,064
特別利益		
固定資産売却益	113,369	—
特別利益合計	113,369	—
特別損失		
固定資産除却損	10,984	—
特別損失合計	10,984	—
税金等調整前当期純利益	1,937,560	1,990,064
法人税、住民税及び事業税	641,048	713,692
法人税等調整額	△8,188	△22,182
法人税等合計	632,859	691,510
当期純利益	1,304,700	1,298,554
非支配株主に帰属する当期純利益	30,229	30,606
親会社株主に帰属する当期純利益	1,274,470	1,267,947

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,304,700	1,298,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,566	170,615
退職給付に係る調整額	54,903	12,657
その他の包括利益合計	40,336	183,272
包括利益	1,345,037	1,481,826
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,313,621	1,450,556
非支配株主に係る包括利益	31,415	31,269

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,161,078	1,148,992	6,708,332	△378	9,018,024
当期変動額					
剰余金の配当			△104,989		△104,989
親会社株主に帰属する当期純利益			1,274,470		1,274,470
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,169,480	—	1,169,480
当期末残高	1,161,078	1,148,992	7,877,813	△378	10,187,505

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	139,727	49,974	189,701	315,915	9,523,641
当期変動額					
剰余金の配当					△104,989
親会社株主に帰属する当期純利益					1,274,470
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,566	53,717	39,150	25,725	64,876
当期変動額合計	△14,566	53,717	39,150	25,725	1,234,357
当期末残高	125,160	103,692	228,852	341,641	10,757,999

当連結会計年度(自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,161,078	1,148,992	7,877,813	△378	10,187,505
当期変動額					
剰余金の配当			△146,985		△146,985
親会社株主に帰属する当期純利益			1,267,947		1,267,947
自己株式の取得				△309	△309
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,120,961	△309	1,120,652
当期末残高	1,161,078	1,148,992	8,998,775	△687	11,308,157

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	125,160	103,692	228,852	341,641	10,757,999
当期変動額					
剰余金の配当					△146,985
親会社株主に帰属する当期純利益					1,267,947
自己株式の取得					△309
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	170,615	11,994	182,609	25,579	208,188
当期変動額合計	170,615	11,994	182,609	25,579	1,328,841
当期末残高	295,775	115,686	411,461	367,221	12,086,840

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,937,560	1,990,064
減価償却費	1,002,999	976,990
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,967	△1,554
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,752	14,065
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25,537	5,781
受取利息及び受取配当金	△16,054	△22,022
支払利息	28,828	37,004
固定資産売却損益 (△は益)	△113,369	—
固定資産除却損	10,984	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△151,104	260,066
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,498,574	△545,369
仕入債務の増減額 (△は減少)	207,146	663,020
前受金の増減額 (△は減少)	366,928	34,799
その他	445,379	△458,692
小計	6,263,129	2,954,154
利息及び配当金の受取額	16,054	22,022
利息の支払額	△28,811	△38,017
法人税等の支払額	△592,179	△684,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,658,194	2,253,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△80,032	△80,087
定期預金の払戻による収入	80,032	80,032
有形固定資産の取得による支出	△3,448,231	△3,557,431
有形固定資産の売却による収入	133,637	—
投資有価証券の取得による支出	△9,357	△9,378
その他	△15,736	△10,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,339,688	△3,577,431
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,810,000	300,000
長期借入れによる収入	1,000,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△71,428	△153,571
配当金の支払額	△104,885	△147,036
非支配株主への配当金の支払額	△5,690	△5,690
その他	△5,508	△2,707
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,997,511	890,995
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	320,993	△432,961
現金及び現金同等物の期首残高	760,776	1,081,770
現金及び現金同等物の期末残高	1,081,770	648,808

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、純粋持株会社体制のもと、各事業会社によって、その取り扱う商品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業会社を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車販売関連事業」及び「自動車リサイクル事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「自動車販売関連事業」は、各メーカーの正規ディーラーとして新車・輸入車の販売を行う新車部門、中古車の販売・買取を行う中古車部門、自動車の車検・点検整備等を行うサービス部門などの事業を行っております。なお、当事業に㈱ホンダ四輪販売三重北及び㈱オートモールが該当いたします。

「自動車リサイクル事業」は、自動車リサイクル法に基づいた使用済自動車の解体及びリサイクル資源の販売、リユースパーツの国内外への販売を行っております。なお、当事業に㈱マーク・コーポレーションが該当いたします。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,930,299	2,251,010	38,181,309	—	38,181,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	129,079	48,679	177,758	△177,758	—
計	36,059,378	2,299,689	38,359,068	△177,758	38,181,309
セグメント利益	1,886,547	161,873	2,048,420	△235,869	1,812,551
セグメント資産	16,618,012	1,715,003	18,333,016	1,002,278	19,335,294
セグメント負債	8,335,165	179,426	8,514,591	62,703	8,577,295
その他の項目					
減価償却費	976,786	22,641	999,427	3,572	1,002,999
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,969,886	25,527	1,995,414	3,217	1,998,631

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△235,869千円には、セグメント間取引消去△1,898千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△233,970千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額1,002,278千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない土地であります。
 - (3) セグメント負債の調整額62,703千円は、各報告セグメントに配分していない全社負債であります。全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない役員退職慰労引当金であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,513,967	1,424,711	38,938,679	—	38,938,679
セグメント間の内部 売上高又は振替高	76,647	52,576	129,223	△129,223	—
計	37,590,615	1,477,288	39,067,903	△129,223	38,938,679
セグメント利益	2,017,052	169,505	2,186,557	△235,096	1,951,461
セグメント資産	20,168,391	1,214,914	21,383,306	860,505	22,243,811
セグメント負債	9,903,514	203,190	10,106,704	50,266	10,156,971
その他の項目					
減価償却費	950,288	24,094	974,382	2,607	976,990
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,603,104	6,141	3,609,246	10,206	3,619,452

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△235,096千円には、セグメント間取引消去5,008千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△240,104千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額860,505千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない土地であります。
 - (3) セグメント負債の調整額50,266千円は、各報告セグメントに配分していない全社負債であります。全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない役員退職慰労引当金であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計	
新車(国産車)	15,826,883	—	15,826,883	15,826,883
新車(輸入車)	1,733,733	—	1,733,733	1,733,733
中古車	14,155,741	—	14,155,741	14,155,741
サービス(車検・点検整備等)	4,133,751	—	4,133,751	4,133,751
その他	80,189	—	80,189	80,189
自動車リサイクル(部品・資源品等)	—	2,251,010	2,251,010	2,251,010
顧客との契約から生じる収益	35,930,299	2,251,010	38,181,309	38,181,309
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	35,930,299	2,251,010	38,181,309	38,181,309

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計	
新車(国産車)	16,450,453	—	16,450,453	16,450,453
新車(輸入車)	2,183,496	—	2,183,496	2,183,496
中古車	14,477,071	—	14,477,071	14,477,071
サービス(車検・点検整備等)	4,307,317	—	4,307,317	4,307,317
その他	95,628	—	95,628	95,628
自動車リサイクル(部品・資源品等)	—	1,424,711	1,424,711	1,424,711
顧客との契約から生じる収益	37,513,967	1,424,711	38,938,679	38,938,679
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	37,513,967	1,424,711	38,938,679	38,938,679

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	4,960.65円	5,581.51円
1株当たり当期純利益	606.95円	603.85円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,757,999	12,086,840
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	341,641	367,221
(うち非支配株主持分(千円))	(341,641)	(367,221)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,416,358	11,719,619
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,099,793	2,099,721

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,274,470	1,267,947
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,274,470	1,267,947
普通株式の期中平均株式数(株)	2,099,793	2,099,750

(重要な後発事象)

該当事項はありません。